



小川放水路

平成6年9月23日 集中豪雨による被害状況

田名部川の右支川にあたる小川は、洪水のたびに氾濫を繰り返しむつ市街地に大きな被害を与えていた(右写真)ため、小川の上流域8.6km²の流出を栗山町地内から金谷川に切り替える放水路を建設することになった。(放水路ルート上に台地があるため、この区域はトンネル河川となった。)

放水路が完成したことで、小川からの流出量のうち95m³/sが金谷川へバイパスされ、小川下流域の流出は、放水路下流域からの20m³/s程度の流出のみとなり、この結果、概ね50年に1回程度発生すると予想される洪水に対応できるまで治水安全度は向上した。

被災状況(平成6年9月24日)

小川放水路トンネル工事の概要

工 事 名	田名部川広域基幹河川改修工事
発 注 者	青森県むつ市土木整備事務所
工 事 場 所	青森県むつ市大字金谷地内
工 期	平成14年12月17日～平成18年3月20日
延長	(全長) 675m (NATM区間延長) 480m
掘削断面積	56.1～60.2m ²
掘削工法	NATM上半先導工法・機械掘削
すり出し方式	タイヤ方式

11 ウェルネスパーク

ウェルネスパークは、しもきた克雪ドーム(108m×108m)とセンターハウス及びそれを結ぶ中庭がある。センターハウスにはトレーニングルーム、スタジオ、プールなど、多彩な施設・設備があり、豊富なプログラムに参加することができる。克雪ドームは、野球・サッカー・テニスなどのスポーツ利用をはじめ、一周約400mのウォーキングコースがある。

■施設概要

- 野球場、陸上競技場、テニスコート、スポーツ広場などを有する総合運動場。
- 野球場の一帯側に釜淵山を望むことができる。また、小さな道路や橋渡など、実物ながらの道路環境が溢れている交通広場、遊園地もある。春には公園内や外縁の桜が咲き、花見スポットとなっている。
- スポーツ施設の利用時間
- 施設概要
- 4月1日より11月30日まで

しもきた克雪ドーム

12 むつ運動公園

野球場、陸上競技場、テニスコート、スポーツ広場などを有する総合運動場。

野球場の一帯側に釜淵山を望むことができる。また、小さな道路や橋渡など、実物ながらの道路環境が溢れている交通広場、遊園地もある。春には公園内や外縁の桜が咲き、花見スポットとなっている。

■施設概要

- 野球場、陸上競技場、テニスコート、スポーツ広場などを有する総合運動場。
- 野球場の一帯側に釜淵山を望むことができる。また、小さな道路や橋渡など、実物ながらの道路環境が溢れている交通広場、遊園地もある。春には公園内や外縁の桜が咲き、花見スポットとなっている。
- 施設概要
- 4月1日より11月30日まで

13 墓地公園

矢立温泉 むつから恐山に至る途中にある、自然に囲まれた山あいの温泉。キャンプ場やレジャー施設が整っており、家族連れでも楽しめる。

矢立温泉

坂の町 大湊

大湊地区は、海岸の低地から内陸部に向かってゆるい傾斜になっており、海岸沿いに走る道路と国道338号の2本を結ぶ坂道にそれぞれ前がついている。

浜町坂から宇田坂まで3km弱、途中、寺院や神社、大湊小学校、一本杉などもあり、2本の道路をつなぎながら散歩するのが人気。

湧水（**いづみ**）を見つけての道を測しながら散歩を楽しむ人も多い。



①船見坂



②一番坂



③ロマンズ坂 その昔、坂の突き当たり「ロマンズ座」という映画館があった。



④川守坂



⑤新川守坂



⑥丹内坂



⑦宇田坂



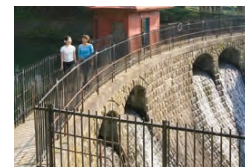
宇田坂海岸部から隣近に見ることができる



⑰水源池公園

大湊第一水源池堰堤（日本最古のアーチダム）は、下北半島で一番高い釜臥山を源流とする宇田川をせき止めたもので、堤高7.9m、堤長26.5m、貯水量約5,000m³/日で、日本で初めて試みられた厚アーチ式の石造り堰堤である。1984年（昭和59年）にもつ市文化財、1993年に青森県文化財に指定された。

この堰堤は1909年（明治42年）に完成し、1945年（昭和20年）までは海軍専用水道として使用されたが大湊町に引き継がれ、1976年（昭和51年）までもつ市の上水道事業水源地として利用された。



⑱海上自衛隊 大湊地方総監部

戦艦が寄港中は近くまで行ってみることができる。
海上自衛隊大湊地方総監部広報係
TEL 0175-24-1111（内線2304）



⑲釜臥山スキー場

釜臥山を目の前にして滑ることのできるコースがあり人気。また、海岸から2kmしか離れていないこともあって、眼下に海上自衛隊の基地を望むこともでき、寄港中の戦艦が見えることもある。晴天時には八甲田連峰や尻屋崎、北海道までが見渡せる。オフシーズンの散歩コースとしても景観のすばらしさがおすすめのコースとなっている。



⑳宇田八幡宮



㉑宇田児童公園



9 水源池公園・スキー場エリア



⑯順法寺城跡

築城年代は定かではないが、室治年間（1247～1249年）に、宇智判官（おちから北の親）の一族の一つ、下北半島（おちから）の領主安東盛頼によって築かれたと言われる。後醍醐天皇の孫の良尹王（ながたかおう）が、南朝方の南朝氏に庇護され居城とし、北部王家（きたのべのおうけ）として約100年栄えたといわれる。

1448年鶴崎城城主頼崎盛人は十三湊の安東氏とともに南朝氏を攻撃し一時は七戸城を陥れるが、大軍を擁する南朝氏に平定される。頼崎盛人は頼崎が急へ逃げ、松前氏の始祖となったともいわれる。順法寺城もこの乱で廃城となった。



旧城ヶ沢小学校



清澤寺



城ヶ沢ねぶたの会館

10城ヶ沢エリア



8 大湊海沿いエリア

22 常楽寺

釜臥山を目の前にする常楽寺は、従前はむつ市名部字念仏中に建立されていた。応永3年(1396)4月九州熊本山の所化、良海が創建したといわれ、旧常楽寺に隣する旧名部代官所の跡に勧修の八幡宮の別当所であるいは祈禱寺として、南部藩の加護を得た寺院だった。明治の初めに現むつ市大湊へ移転、貞言宗の釈迦山神宮寺に合併され八幡山常楽寺と改めた。

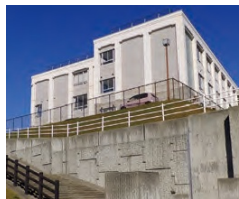
円空作の如来像があり、県重要の指定を受けている。



23 大湊小学校

明治7年2月1日、大湊村常楽寺を仮校舎として創立。児童は男子84名、女子4名、教員男子2名で発足した。明治31年、大湊上町43番32号の現在地に校舎を新築したが、昭和33年1月1日に校舎が全焼。翌34年7月、全国でも珍しい円形鉄筋3階建ての新校舎が落成した。その円形校舎も老朽化がすすみ、平成10年に解体されて現在の校舎が建った。

校地の臨岸に立っている一本杉は樹齢およそ250年といわれ、大湊のシンボルとして親しまれている。



24 稲荷神社(川守)

寛政3年(1792)川守村氏子の再建と伝えられる。明治維新前は稲荷大明神と称えられ、明治8年2月28日に稲荷神社と改号し村社となる。毎年9月の例祭には神楽の先導のもと、厳整した参進し新行。神楽が奉納され船山車が町内を進行し賑わう。



ひょうす

25 兵主神社

延宝7年(1679)の再建とされている。祭神は伊弉諾命。釜臥山下居兵主大明神ともいう。伝説によると、貞観年間(859~877)、意覚大師巡錫してこの地に至り、釜臥山に上ったときに霧が釜臥山を越えて北方に去るのを見て、行く手に必ず平地があり、豊饒にふさわしい場所があらうと想い山上に座禪すること二十日にして、釈迦如来、薬師如来の像を刻み、山上に安置。後して遂に恐山嶺大明神と号し、恐山の奥院と称した。修験田名部大覚院で司り、その後の変遷があって、明治2年の神仏混淆の命により兵主神社と改め、大湊の鎮守となった。

ここは釜臥山の表参道に位置し、登山参拝者が親をするならわしであった。正津川(大畑町)にある光主神社が表参道の下氏宮にあたる。神社が所蔵する奉納船給馬は、むつ市の指定文化財になっている。旧村社。



大湊のシンボル一本杉

大湊小学校の海沿いの壁にはねぶた絵などのレリーフがある。



7 大湊駅エリア



26 大平神明宮

元和元年(1615)氏子の数護にして鎮座。明治維新前は神明社と称え、氏子・崇敬者に信仰された。明治8年2月28日に神明宮と改号し村社に。明治40年4月19日、神農幣料供進指定神社となる。

祭典後祭の奉納、船山車が町内を進行する。境内には夜店が並び賑わう。



27 斗南藩士上陸の地

明治3年6月10日、新潟から海路をたどって藩士達が上陸した地のひとつがここ。石碑は平成2年、会津鶴ヶ城の石垣に使用されている釜臥山石を用い、会津若松市を望む方向に設置された。

碑文の押ごうは会津松平家第13代当主松平保定氏によるもの。



28 近川稲荷神社 金刀比羅神社

祭神は倉稻魂命と大物主命。明治時代、両者とも廣社となったが、ほどなく元に戻り同じところに祀られた。

金刀比羅神社には船給馬が所蔵されている。名前のついている場所は8ヶ所。



大湊湧水群

大湊地区は後ろに釜臥山を控えて豊富な水を蓄えており、海沿いの道にはいたるところに湧水がある。誰でも気軽に飲めるようにコップが用意されて名前もついているところもある。坂の散策とあわせて湧水を探しながら歩く人も多い。名前のついている場所は8ヶ所。

- ① 湯湯水
- ② 三山水
- ③ 稲荷神社湧水
- ④ 安渡の湧水
- ⑤ 和(なごみ)の水
- ⑥ 和戸野水
- ⑦ 藤の湧水
- ⑧ 釜臥の恵み

